平成 24 年５月 14 日

各　　位

会 社 名　オ ー ナ ン バ 株 式 会 社
代表者名　代表取締役社長　遠 藤 誠 治
（コード番号 ５８１６ 東証第二部･大証第二部）
問合せ先　常務取締役管理統括部長 鈴 木 良 弘
（TEL. ０６－６９７６―６１０１）

当社海外子会社における不祥事発生について（第２報）

平成 24 年４月 24 日付の開示でお知らせいたしました当社海外子会社における不祥事に関し、その後の状況につきまして、下記の通りお知らせいたします。

記

前回の開示にてご説明いたしました通り、当社のインドネシア子会社 PT. ONAMBA INDONESIA（以下、INO）の元従業員との訴訟問題に絡んでインドネシア当局公務員に対し不正な金銭支出を行った理由で、INO の人事部長が逮捕・起訴されインドネシアの第二審において有罪判決が出され、現在その減刑を求めて上告の手続きを進めております。さらに、この度、INO へ派遣しております日本人責任者(INO 前社長)が、5 月 11 日、上記人事部長との共犯容疑でインドネシア当局により逮捕され、その身柄を拘束されました。なお、既に INO 社長を同社生産担当取締役(日本人)と交替させ、当社グループ各拠点からの支援体制の構築を進めております。

当社といたしましては、当局の捜査の推移を見守っている状況でありますが、このような事態を招き、まことに遺憾であり、関係各位に多大なご迷惑とご心配をお掛けいたしておりますことを、深くお詫び申し上げます。

当社は、これまでも法令順守の観点に立った経営を目指して参りましたが、今回の事件とその嫌疑を真摯に受け止め、原因究明と再発防止の徹底を図るべく、インドネシアにて社外の有識者による第三者委員会の設立の準備を進めてまいります。
また、本社からの内部監査の充実、コンプライアンス教育の強化などコーポレートガバナンスの徹底強化を図る所存であります。

ステークホルダーやお取引先の皆様の信頼を一日も早く回復すべく最善の努力を進めてまいりますので、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

以　　上